

子ども・子育て支援に関するアンケート調査

(小学校児童用)



調査ご協力のお願い

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

羽曳野市では「子ども・子育て関連3法」に基づき、教育・保育・子育て支援をさらに充実させるために、2025年度から5年間を計画期間とした「はびきのこども夢プラン」を策定いたします。

このため、事業計画策定に向け、市民の皆様の子育ての状況や子育て支援、少子化対策に関するご要望・ご意見などを把握すべく、「子ども・子育て支援に関するアンケート調査」を行います。

この調査は、住民基本台帳の中から小学生のお子さんを無作為に1,300人抽出し、その保護者の方にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・府の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただきます、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用することは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年1月

羽曳野市長 **山入端 創**

【ご記入にあたってのお願い】

- 回答方法には、選択肢に○をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、ご注意ください。
- 「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、**24時間制**（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。
- 最後のページに用語集を用意しています。★印をつけた言葉を記載していますので、ご参照ください。

○本調査は、パソコンやスマートフォンでの回答も可能です。
右記の二次元コードもしくは下記URLからアンケートのページにアクセスしていただき、ご回答ください。

【URL：<https://questant.jp/q/habikino-shougakusei>】



▲Web回答用 QRコード

※Web上で回答いただいた場合は、紙の調査票でのご回答は不要です。

回答期日：令和6年1月31日（水） までをお願いいたします。

WEB もしくは **調査票** (返信用封筒に入れ投函してください) の **どちらか** によりご回答ください。
羽曳野市 こどもえがお部 こども政策課 TEL072-958-1111 (代) 【内線：1273】

封筒のあて名のお子さんご家族の構成や保護者の働いている状況等についてお伺いします。

問1 現在、お住まいの地域の学校区名をお答えください。(〇は1つ)

- | | | | |
|-------------|----------------|-------------|--------------|
| 1. 古市小学校区 | 2. 駒ヶ谷小学校区 | 3. 古市南小学校区 | 4. 西浦小学校区 |
| 5. 羽曳が丘小学校区 | 6. 白鳥小学校区 | 7. 丹比小学校区 | 8. 埴生南小学校区 |
| 9. 高鷲小学校区 | 10. 高鷲北小学校区 | 11. 高鷲南小学校区 | 12. 恵我之荘小学校区 |
| 13. 西浦東小学校区 | 14. はびきの埴生学園校区 | | |

学校区が分からない場合は、町名を記入してください()

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問3 封筒のあて名のお子さんの生年月をお答えください。(数字を記入)

西暦 [] 年 [] 月 生まれ

問4 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、一番下のお子さんの年齢をご記入ください。(令和5年(2023年)4月1日現在の状況を記入)

[] 人 一番下のお子さんの年齢 [] 歳

問5 封筒のあて名のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内に行き来できる範囲)の状況についてお答えください。続柄は封筒のあて名のお子さんからみた関係です。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---------|----------------|----------------|-----------|
| 1. 父母同居 | 2. 母同居(ひとり親家庭) | 3. 父同居(ひとり親家庭) | 4. 祖母同居 |
| 5. 祖父同居 | 6. 祖母近居 | 7. 祖父近居 | 8. その他() |

問6 封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主にしている方はどなたですか。続柄は封筒のあて名のお子さんからみた関係です。(〇は1つ)

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他() | |

問7 日頃、封筒のあて名のお子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。(〇はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母、親せきにみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母、親せきにみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問 8 封筒のあて名のお子さんの子育てや子どもの教育について、気軽に相談できる人や相談できる場所
はありますか。(〇は1つ)

1. いる/ある → 問8-1へ

2. いない/ない → 問9へ

問8-1 問8で「1. いる/ある」を選ばれた方にお伺いします。

気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(〇はいくつでも)

1. 配偶者
2. 祖父母、親せき、(同居している) 家族
3. 友人や知人
4. 近所の人
5. 小学校の先生
6. 放課後児童クラブ★(学童保育)の支援員
7. 児童館★などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体
8. ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾などの習い事の先生
9. 民生委員・児童委員、主任児童委員
10. かかりつけの医師
11. 行政機関(市役所・保健所等)
12. インターネットの交流サイト
13. コミュニティソーシャルワーカー★
14. その他()

問9 封筒のあて名のお子さんの「母親」の働いている状況についてお伺いします。

自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。(〇は1つ)

【父子家庭の場合は記入不要です。→問10へ】

- | | | |
|---|---|-------|
| <ol style="list-style-type: none">1. フルタイムで働いている2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中など)3. パート・アルバイトなどで働いている4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中など)5. 以前は働いていたが、今は働いていない6. これまで働いたことがない | } | 問9-1へ |
| | } | 問10へ |

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問9-1 問9で「1」から「4」を選ばれた、仕事をお持ちの方(休業中も含む)にお伺いします。

1週間のうちにどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。

枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

1週間のうち()日 1日あたり()時間

問9-2 問9で「1」から「4」を選ばれた、仕事をお持ちの方(休業中も含む)にお伺いします。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(18:00)のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間(:) 帰宅時間(:)

問10 封筒のあて名のお子さんの「父親」の働いている状況についてお伺いします。
自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。(〇は1つ)

※母子家庭の場合は記入不要です。

問9 (母親の働いている状況) で

「1」または「2」を選ばれたフルタイムで仕事をお持ちの方 (休業中も含む) は問13へ

「3」または「4」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方 (休業中も含む) は問11へ

「5」または「6」を選ばれた、仕事をお持ちでない方は問12へ

1. フルタイムで働いている

2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる (育休・介護休業中など)

3. パート・アルバイトなどで働いている

4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる (育休・介護休業中など)

5. 以前は働いていたが、今は働いていない

6. これまで働いたことがない

問10-1へ

問12へ

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問10-1 問10で「1」から「4」を選ばれた、仕事をお持ちの方 (休業中も含む) にお伺いします。

1週間のうちどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。

枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

1週間のうち () 日

1日あたり () 時間

問10-2 問10で「1」から「4」を選ばれた、仕事をお持ちの方 (休業中も含む) にお伺いします。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(18:00)のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間 (:)

帰宅時間 (:)

→問9または問10で「3」「4」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方 (休業中も含む) は問11へ、それ以外の方は問13へ

問11 問9または問10で、「3」または「4」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方 (休業中も含む) にお伺いします。

フルタイムへの転換希望はありますか。(〇は1つ)

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある

2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない

3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望

4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある

2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない

3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望

4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問12 問9または問10で「5」または「6」を選ばれた、仕事をお持ちでない方にお伺いします。
働きたいという希望はありますか。(〇は1つ。「2」または「3」の場合は枠内に具体的な数字を入れてください。)

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが、()歳になったころに働きたい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
- 希望する働き方(〇は1つ)
- | | |
|-------------------|---|
| ア. フルタイム | } |
| イ. パートタイム、アルバイトなど | |
- 1週間のうち()日 1日あたり()時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが、()歳になったころに働きたい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
- 希望する働き方(〇は1つ)
- | | |
|-------------------|---|
| ア. フルタイム | } |
| イ. パートタイム、アルバイトなど | |
- 1週間のうち()日 1日あたり()時間

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

→(1) または(2) で「2」または「3」を選ばれた方は問12-1へ
それ以外の方は問13へ

問12-1 問12の(1) または(2) で「2」または「3」を選ばれた、今後働きたいと考えておられる方にお伺いします。
働きたい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 働かないと、暮らしていけなくなるため
2. 将来への備えのため(子どもの教育費、老後の備えなど)
3. 仕事を通じて、自分の能力を發揮し、向上させたいため
4. 人間関係を広げたいため
5. その他()

問 14-3 問 14-2 の (1) または (2) で、「3. 月に 1~2 回は利用したい」を選ばれた方にお伺いします。
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日にすませられない用事をまとめてすませるため
3. 祖父母、親せきの介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他 ()

問 14-4 問 13 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。
現在通っている放課後児童クラブ(学童保育)にどのようなことを希望しますか。(〇はいくつでも)

1. 朝の利用時間を延長する
2. 夕方の利用時間を延長する
3. 施設や設備を改善する
4. 指導内容を工夫する
5. その他 ()
6. 特になし

問 14-5 問 13 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。
小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(〇はいくつでも)
「1」を選択した場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。

1. 放課後児童クラブ(学童保育)を利用したい →小学 [] 年生まで利用したい
2. 放課後子ども教室★を利用したい
3. スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい
4. 子どもに自宅の留守番をしてもらう
5. その他 ()

→問 16へ

問 15 問 13 で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。
放課後児童クラブ(学童保育)を利用していない理由は何ですか。(〇は1つ)

1. ご自身や配偶者が子どもをみているため、利用する必要がない
2. 祖父母、親せきがみているため、利用する必要がない
3. 近所の人や父母の友人・知人がみているため、利用する必要がない
4. 父母とも働いていて利用したいが、放課後児童クラブ(学童保育)に空きがない
5. 父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
6. 父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない
7. 父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない
8. 父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. その他 ()

問 15-1 問13で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。
 封筒のあて名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童クラブ（学童保育）を利用したいとお考えですか。（〇は1つ）
 希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず（18:00）のように24時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	
1週間のうち（ ）日 1日あたり（ ）時間（ : ）まで	
「1」を選ばれた方→	土曜日の利用希望
	1. ある 1日あたり（ ）時間（ : ）まで 2. ない
	日曜日・祝日の利用希望
	1. ある 1日あたり（ ）時間（ : ）まで 2. ない
2. 今後も利用しない	

封筒のあて名のお子さんが病気になった時の対応や、不定期な預かりについてお伺いします。

問 16 この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。（〇は1つ）

1. あった	→ 問16-1へ
2. なかった	→ 問17へ

問 16-1 問16で「1. あった」を選ばれた方にお伺いします。

この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった際、どう対応されましたか。
 （（1）は〇はいくつでも。（2）は〔 〕におおよその日数を記入）※半日も1日とカウントします。

(1) 対応の内容 (〇はいくつでも)	(2) 日数 (数字を記入)	
1. 母親が仕事を休んで子どもをみた	年間 [] 日くらい	問16-2へ
2. 父親が仕事を休んで子どもをみた	年間 [] 日くらい	
3. 祖父母・親族（同居者を含む）・知人に子どもをみてもらった	年間 [] 日くらい	
4. 母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた	年間 [] 日くらい	問17へ
5. 病児★・病後児★保育を利用した	年間 [] 日くらい	
6. 民間事業者による訪問型サービス（ベビーシッターを利用した）	年間 [] 日くらい	
7. ファミリー・サポート・センター★を利用した	年間 [] 日くらい	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間 [] 日くらい	
9. その他（ ）	年間 [] 日くらい	

問 16-2 問 16-1で「1」または「2」を選ばれた方にお伺いします。

その際に「できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい」と思われましたか。(○は1つ)
 ※「1. できれば保育施設等に預けたい」を選択した方は [] におおよその日数をご記入ください。
 ※利用の際には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

1. できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい	→ 年間 [] 日くらい
2. 預けたいと思わない	

問 17 私用や祖父母の通院、不規則な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。)((1)は○はいくつでも。(2)はおおよその日数を記入)

(1) 対応の内容 (○はいくつでも)	(2) 日数 (数字を記入)
1. 祖父母、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	年間 [] 日くらい
2. ファミリー・サポート・センターを利用した	年間 [] 日くらい
3. 夜間看護事業：トワイライトステイ (仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの) を利用した	年間 [] 日くらい
4. 家事育児代行サービスを利用した	年間 [] 日くらい
5. その他 ()	年間 [] 日くらい
6. 預けるようなことはなかった	

問 18 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。子育て短期支援事業(ショートステイ)* (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無についてお答えください。((1)は○はいくつでも。(2)はおおよその泊数を記入)

※利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

(1) 対応の内容 (○はいくつでも)	(2) 泊数 (数字を記入)
1. 利用したい	年間計 [] 泊くらい
ア. 冠婚葬祭	年間 [] 泊くらい
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	年間 [] 泊くらい
ウ. 保護者や家族の病気	年間 [] 泊くらい
エ. その他 ()	年間 [] 泊くらい
2. 利用する必要はない	

封筒のあて名のお子さんの普段の過ごし方についてお伺いします。

問 24 封筒のあて名のお子さんの平日および休日の日常的な過ごし方で、一番多いものについて、時間帯の(1)～(5)の項目に、下記の【選択肢】から、それぞれあてはまる答えの番号を1つずつ選んでご記入ください。

時間帯	(1) 平日 14～16 時	(2) 平日 16～18 時	(3) 平日 18～20 時	(4) 平日 20 時以降	(5) 休 日
過ごし方					

↑ ※もっとも多いものをご記入ください。

【選択肢】

1. 授業などで学校にいる	2. 放課後児童クラブ(学童保育)で過ごす
3. 放課後子ども教室に参加する	4. 保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす
5. 家事育児代行サービスなどを利用する	6. 家や公園などで友だちと過ごす
7. 児童館など公共の施設にいる	8. スポーツクラブなどの活動に参加する
9. こども会などの地域活動に参加する	10. 学習塾や習い事へ行く
11. 家で、ひとりで勉強などをする	12. その他()

封筒のあて名のお子さんの地域での自然体験などへの参加などについてお伺いします。

問 25 お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。(〇は1つ)

1. 体験をしやすい環境だと思う	2. 体験をしやすい環境だとは思わない
3. どちらでもない	4. わからない

問 26 封筒のあて名のお子さんが参加したことがある地域における自然体験、社会参加、文化活動はどれですか。(〇はいくつでも)

1. スポーツ活動	} 問27へ
2. 文化芸術活動	
3. ボランティア活動	
4. 体験学習活動(ものづくり体験等)	
5. 野外活動(キャンプ等)	
6. 社会福祉活動(高齢者訪問等)	
7. 国際交流活動(ホームステイ等)	
8. 青少年団体活動(こども会等)	
9. 環境分野での社会貢献活動(リサイクル活動等)	
10. 環境教育活動(自然観察等)	
11. 地域に根ざした活動(お祭りや地域運動会等)	
12. その他()	
13. 参加したことがない	

問 26-1 問 26 で「13. 参加したことがない」を選ばれた方にお伺いします。
封筒のあて名のお子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 活動に関する情報がなく参加しにくい | 2. 知り合いなどがおらず参加しにくい |
| 3. 初めての者が参加しにくい雰囲気がある | 4. 参加の時間帯が合わない |
| 5. 費用がかかる | 6. 活動の内容に興味や関心がない |
| 7. その他 () | |

問 27 封筒のあて名のお子さんが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1. スポーツ活動 | 2. 文化芸術活動 |
| 3. ボランティア活動 | 4. 体験学習活動 (ものづくり体験等) |
| 5. 野外活動 (キャンプ等) | 6. 社会福祉活動 (高齢者訪問等) |
| 7. 国際交流活動 (ホームステイ等) | 8. 青少年団体活動 (こども会等) |
| 9. 環境分野での社会貢献活動 (リサイクル活動等) | 10. 環境教育活動 (自然観察等) |
| 11. 地域に根ざした活動 (お祭りや地域運動会等) | 12. その他 () |

子育て支援をする生活環境の整備や子どもの安全の確保についてお伺いします。

問 28 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。(〇は1つ)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 満足している | 2. 満足していない |
| 3. どちらとも思わない | 4. わからない |

問 29 お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------|
| 1. 近くに遊び場がない | 2. 雨の日に遊べる場所がない |
| 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない | 4. 遊具などの種類が充実していない |
| 5. 不衛生である | 6. いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 7. 遊具などの設備が古くて危険である | 8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない |
| 9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない | |
| 10. 公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない | |
| 11. 遊び場周辺の道路が危険である | |
| 12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない | |
| 13. その他 () | |
| 14. 特に感じることはない | |

子育てに対する意識についてお伺いします。

問 30 あなたは、近所(お住まいの近く)で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 31 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。（〇は1つ）

- | | | |
|------------------------------|---|----------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | } | → 問31-1へ |
| 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい | | → 問31-2へ |
| 3. つらいと感じることの方が多い | } | → 問32へ |
| 4. わからない | | |
| 5. その他（ ） | | |

問31-1 問31で「1. 楽しいと感じることの方が多い」を選ばれた方にお伺いします。
子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。（〇は3つまで）

- | |
|-----------------------------|
| 1. 放課後児童クラブ（学童保育）の充実 |
| 2. 子育て支援のネットワークづくり |
| 3. 地域における子どもの活動拠点の充実（児童館など） |
| 4. 子どもの教育環境の充実 |
| 5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 6. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備 |
| 7. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 8. 援護を要する子どもに対する支援 |
| 9. その他（ ） |

問31-2 問31で「2」または「3」を選ばれた方にお伺いします。
あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。（〇は3つまで）

- | |
|-----------------------------|
| 1. 放課後児童クラブ（学童保育）の充実 |
| 2. 子育て支援のネットワークづくり |
| 3. 地域における子どもの活動拠点の充実（児童館など） |
| 4. 子どもの教育環境の充実 |
| 5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 6. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備 |
| 7. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 8. 援護を要する子どもに対する支援 |
| 9. その他（ ） |

問32 あなたが、子育てに関して日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

(1) 子どもに関すること（〇はいくつでも）

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 病気や発育発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと | 4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと |
| 5. 子どものしつけ・教育に関すること | 6. 子どもの友だちづきあいに関すること |
| 7. 子どもの不登校など | 8. その他（ ） |
| 9. 特にない | |

(2) あなたに関すること (○はいくつでも)

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを親族、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. 自分の子育てについて親族、近隣の人、職場など周りのみる目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレス等から子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子育てにかかる出費がかさむこと
11. 住居が狭いこと
12. その他 ()
13. 特になし

問 33 あなたは、ご自身の子育てが地域の人に支えられていると感じますか。(○は1つ)
また「1. 感じる」の場合は、特に誰から支えられていると感じますか。「2. 感じない」の場合は、特に誰から支えて欲しいと感じますか。【選択肢】からあてはまるものをすべて選び、その番号を記入してください。

1. 感じる	番号を選択 ()
2. 感じない	番号を選択 ()

【選択肢】



※番号の選択はいくつでも

1. 近所の人	2. 同じ世代の子どもを持つ保護者
3. 民生委員・児童委員や自治会、こども会などの地域団体の人	4. 地域活動を行っているNPOなどの人
5. 市役所の職員	6. その他 ()

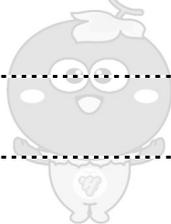
問 34 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんが3人以上いる、もしくは多胎（双子や三つ子）のお子さんがある方にお伺いします。(該当しない場合は、自由記述へ)
どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思われますか。(○は1つ)

1. 塾など習い事への経済的支援
2. 放課後児童クラブ（学童保育）利用料への支援
3. 衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援
4. 住宅費への支援（家賃補助や住宅ローンの負担軽減など）
5. 自然体験などの活動費（学校行事を除く）への支援
6. 同じ境遇にある母親や父親との交流
7. 多子・多胎育児経験者による相談支援
8. その他 ()

問 34-1 2番目に有効だと思われる番号に○をつけてください。(○は1つ)
(該当しない場合は、自由記述へ)

1. 塾など習い事への経済的支援
2. 放課後児童クラブ(学童保育) 利用料への支援
3. 衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援
4. 住宅費への支援(家賃補助や住宅ローンの負担軽減など)
5. 自然体験などの活動費(学校行事を除く)への支援
6. 同じ境遇にある母親や父親との交流
7. 多子・多胎育児経験者による相談支援
8. その他 ()

羽曳野市の子育て支援に希望することや、子育てで困っていることなどがありましたら、自由にご記入ください。



ご協力ありがとうございました。この調査票は、1月31日(水)までに、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにポストに投函してください。皆さまから頂いたご意見は、計画策定時にしっかりと検討させていただきます。

用語解説 (五十音順)

預かり保育(幼稚園)	保護者の仕事・病気のために家庭での保育が困難になった時に、幼稚園の就園時間終了後も子どもを一定時間幼稚園で預かる、保育サービスです。
子育て短期支援事業(ショートステイ)	児童を養育している家庭の保護者が、疾病や出産・育児疲れや経済的問題等で養育が一時的に困難になった場合に、児童福祉施設において一定期間、養育および保護することにより家庭の子育てを支援するサービスです。 羽曳野市では、高鷲学園・羽曳野荘・太子乃園・南河学園で実施されている事業です。
コミュニティソーシャルワーカー	制度の狭間や複数の福祉課題をかかえる人や困りごとに対して、地域における見守り・発見・各種サービスへのつなぎの役割を担う人のことです。
児童館	遊びを通して、子どもの生活の安定と、子どもの能力の発達を援助していく施設です。
病後児保育	子どもが病気の「回復期」であるが、集団保育が困難なために保育施設へ登園できず、さらに仕事や病気のために、家庭で看護することができないとき、市が補助をする団体でお子さんを預かり、保育することです。
病児保育	子どもが病気の「回復期に至らない場合」であり、かつ当面の症状の急変が認められない場合に、仕事や病気のために、家庭で看護することができないとき、お子さんを預かり、保育することです。市内にはありません。
ファミリー・サポート・センター	子育ての手助けをしたい人(協会員)と手助けがほしい人(利用会員)を会員として組織化し、地域ぐるみで子育てを支援する活動をしています。子育て支援センターふるいちに事務局があります。
放課後子ども教室	すべての子どもを対象として、安心・安全な子どもの居場所を提供し、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の取組をするものです。
放課後児童クラブ(学童保育)	共働きなどで保護者が昼間、家庭にいない小学生を預かり、放課後、児童館や学校の空き教室などを利用し、遊びの場や生活の場を提供します。